

公益事業

概要報告の目的：

- SC-19以降の活動について EB-148 に報告する
- 2016年に計画されている活動について EB-148 に報告する

関連：

- ✓ 公益事業、民営化、気候、QPSに関する現行の取り組み

背景：公益事業は、引き続き民営化の脅威にさらされているが、組合は民営化と戦うツールと賛同団体の数では負けていない。水の民営化は自治体の決定によるところが大きいですが、エネルギーの民営化は典型的に国家が主体である。水の再公営化と官官パートナーシップは、信頼のおけるツールとして評価が高まっている。両部門の組合密度は依然として高い。

議論：

水

ジャカルタでは、戦いが続いている。契約を無効にする地方裁判所の裁定に対し、民間企業が上訴をし、最高裁判所で争われる。PSI と賛同団体は、多くの法廷助言者とともに、再公営化の傾向を説明し、問題の他の側面に取り組む立場を支持する。PSI は引き続き法律担当チームを支援して、意識向上と動員を図る。PSI は 2016 年、関与する主な水組合 3 団体とともに活動を組織し、公益事業が公営に戻った際の組合の役割に備え、協力拡大を推進する。この取り組みでは、移行に備えて、パリ水道の前 CEO など、パートナーを取り込んでいく。

ナイジェリアのラゴスでも戦いが続いている。組合と市民社会の同盟は国レベルと世界レベルの両方で固く、両者の間で先ごろ、女性の参加を確保し、民営化に対する女性の懸念を表明する NGO が発足した。2016 年には、さらなる活動が期待されているが、民営化の脅威を克服した段階で、各種ネットワークのメンバーが公益事業の強化に果たすべき役割も期待していかなければならない。PSI の反民営化に対するキャンペーンは、公益事業で質の高いサービスが提供されることではじめて意味を成す。

インドのナグプールでも戦いが続いている。戦いは、民営化が主なツールの 1 つとなっている「100スマートシティ」創出の全国キャンペーンにも関連している。PSI はインドでの反民営化の取り組みを加速させ、他の部門にも拡大する予定だ。

民間事業者のアグアス・デ・バルセロナ（スエズエンバイロメントの子会社）が EU 圏外でも展開していることをうけ、PSI はバルセロナの水再公営化の可能性を見守っている。アグバルの契約が先ごろカタロニア最高裁判所によって無効とされた。同市政府は公有公営の復活を唱導している。

国連ハビタットの世界水事業者パートナーシップ運営委員会会議では、世界の各種パートナーシップにより多くの利害関係者を参加させる必要性が再確認された。PSI ではラテンアメリカでこの取り組みを進める最高の機会が得られている。

PSI は水と衛生を享受する人権に関する国連特別報告者、レオ・ヘラー氏の取り組みを支持している。PSI は、これらの権利がジェンダーにとってどのような意味を持つのかについて、4 か国のケーススタディを盛り込んだ報告書を提出した。ほかにも、開発パートナーがこうした権利の確保にもたらした貢献についても、共同で報告書を提出した。どちらも国連人権理事会の 2016 年特別報告者が作成した報告書にアイデアを提供する。

PSI はアメリカ、ミシガン州フリントの水道汚染が、不平等、企業の税控除、緊縮財政が公的支出に与える影響、民間部門のロビー活動と顔利きなど、現在の動向の多くの要素を典型的に示していることから、この件について調査を進めている。これまで PSI はこれらの関係性をまとめたショートビデオのスポンサーとなり、短い報告書 2 件を作成している。

ILO のガイ・ライダー事務局長は、潘基文国連事務総長より、国連水関連機関調整委員会の委員長に任命された。2016 年の世界水デーの記念行事が ILO で開かれ、PSI は ILO 労働者グループの立場でスピーチを行った。2016 年のテーマは水と仕事であり、国連世界水発展報告書に役立つ情報がまとめられている。ガイ・ライダー氏は、水と衛生部門にディーセントワークが必要であることを明言した。

エネルギー

ナイジェリアでは、PSI が、前政権が強行した営化を覆す取り組みを支援している。先ごろの情報では、利用できる電力量が減っており、新たな投資が実を結んでいないことがわかっている。イギリスの DFID と世銀には、引き続き圧力をかける。

PSI はインドネシアのエネルギー民営化に対する戦いにおいて、PSIRU にブリーフィングを促すよう求められた。このキャンペーンは、組合と賛同団体により良いサポートを提供するために再検討する必要がある。

ガーナではエネルギー民営化が保留となっているが、2 つの組合の間で戦うか戦わないか、どのように戦うかについて合意が形成されていないため、PSI にとっても問題である。

PSI のエネルギー民主主義に取り組む労働組合 (TUED) の活動が続いている。気候に対する高い目標が達成された場合は、さらに多くの組合と、優れたリサーチ、認知度の向上を通じて、エネルギー事業の公有公営の必要性を訴える。

PSI はトランスナショナル研究所 (TNI) と長年協力してきたが、これがエネルギー分野でさらに活発化している。とくに公有公営、地方分権的な再生可能エネルギーの創出、エネルギーと貿易、エネルギーと金融に関するリサーチとアドボカシーが焦点となっている。PSI はこの取り組みの概要の方針づくりを助けた。今後も TNI の学術ネットワークを PSI 加盟組合のいくつかに結びつけていくなど、協力を深めていく。

COP21 気候サミットでは、PSI が TISA 交渉におけるエネルギー関連のリークについて、分析を紹介した。その中で、各国の首脳が気候問題へのコミットメントを表明する傍ら、同じ週に貿易交渉担当者が、ジュネーブで行われた非公開交渉において、必要な気候政策と規制の多くを阻止する貿易ルールを策定していたことを明らかにした。

PSI はまた、気候と保健に関するワークショップを開催し、加盟組合と賛同団体の調整のもと、エネルギーと移民に関する気候サイドイベントに発言者を送った。

予算面：予想される予算の範囲内

次のステップ：

- 上記のとおり民営化に対するキャンペーンを継続し、PSI が必要に応じて加盟組合の援助を行う立場につく。
- PSI が国家的な開発パートナー（具体的にはイギリスの国際開発省など）のいくつかに関する研究に資金を拠出し、そうした機関の民営化イニシアチブとツールの特定にあたる。
- 最公営化に関する取り組みが水分野で深められ、机上リサーチと共に他の分野にも広がっている。労働者と労働組合にとっての意味合いも、具体的な取り組みの中で模索する。

- PSI は人権メカニズムの活用を拡大して、水と衛生のユニバーサルアクセスを求めて圧力を行使する。
- 公益事業の事例と経験が、PSI の世界的な反民営化運動を裏付けている。
- PSI は引き続き、国連水関連機関調整委員会におけるガイ・ライダー氏の活動を支援する。

EB-148 に対し以下を勧告する。:
1.本報告を支持する。

はい/いいえ

関連文書：

Jakarta Water

- <http://www.world-psi.org/en/jakarta-water-negotiations-hit-impasse-because-legal-challenge>

Lagos Water

- <http://www.world-psi.org/en/lagos-water-campaign-update>

Nagpur

- <http://www.world-psi.org/en/india-coalition-unites-block-ppp-water-privatization-schemes>

Barcelona Water

- <http://www.world-psi.org/en/suez-trouble-barcelona>

Gender and human right to water

- <http://www.world-psi.org/en/psi-report-gender-equality-and-water>

Development organisation and human right to water

- <http://www.world-psi.org/en/development-cooperation>

UN SDG 6 Water and Sanitation

- <http://www.un.org/sustainabledevelopment/water-and-sanitation/>

Flint USA Water

- <http://www.world-psi.org/en/flint-isnt-only-city-austerity-politics-maim-and-kill>

World Water Day

- <http://www.world-psi.org/en/water-and-sanitation-are-human-rights-now>

- <http://www.world-psi.org/en/logos-world-water-day-wwd-2016>

UN World Water Day 2016

- <http://www.world-psi.org/en/video-el-agua-es-nuestra>

- <https://www.youtube.com/watch?v=WFKboJTkI5Q>

Nigeria Energy

- <http://www.world-psi.org/en/support-energy-privatisation-nigeria-not-acceptable-0>

- <http://www.world-psi.org/en/video-nigeria-faced-rocketing-electricity-costs-no-electricity-unions-and-public-demand-end>

Ghana Energy

- <http://www.world-psi.org/en/workers-ghana-demonstrate-against-massive-increase-utility-tariffs>

Trade Unions for Energy Democracy

- <http://www.world-psi.org/en/what-energy-democracy-looks>

- <http://unionsforenergydemocracy.org>

Re-municipalisation

- <http://www.world-psi.org/en/remunicipalisation-putting-water-back-public-hands>

PSI Climate COP21

- <http://www.world-psi.org/en/issue/climate-change-towards-and-beyond-cop21>

- <http://www.world-psi.org/en/great-climate-change-swindle>